



＜教育目標＞

- 思いやりのある子ども
- 進んでやりぬく子ども
- じょうぶな子ども
- よく考える子ども

平成30年9月3日(月)
練馬区立豊玉第二小学校
校長 永井 美奈子

豊二小だより

9月号

夏休みの体験や学びを生かし、充実した2学期に

校長 永井 美奈子

記録的な猛暑日続きの夏休みが終わり、2学期が始まりました。子供たちの元気な声が校舎に響き、学校が活気で満ちあふれているように感じます。夏休み中、大きな事件や事故もなく、再び子供たちの明るい笑顔を見ることができ、本当にうれしく思っています。これも、保護者や地域の皆様が温かく見守ってくださったお陰と、心より感謝申し上げます。



早朝6時半からのラジオ体操

さて、夏休み中、子供たちはどのように過ごしたのでしょうか。きっと、御家庭や地域の中で、一人一人、夏休みならではの貴重な体験を通じた学びや成長があったことと思います。

夏休み初日の7月21日(土)に行われた、保護者・地域の皆様による「夏祭り」をはじめ、青少年育成委員会主催の「武石キャンプ」、朝6時半から実施していただいた「ラジオ体操」、豊玉氷川神社例大祭での「子供神輿」等々。様々な地域行事を通し、改めて子供たちが多くの方々に支えられ、育てられていることを実感いたしました。



子供神輿だ、わっしょい、わっしょい!

学校でも、夏季水泳指導、図書室開放、補充教室などを実施しました。猛暑の中での水泳指導に、熱中症の心配が絶えない毎日でしたが、本校では、夏休み中の水泳指導を15日間実施し、延べ1652名の児童が参加しました。毎回、教師や水泳補助指導員の方が、子供たちの様子を注意深く観察して、こまめに水分補給し休憩をとるようにしていたので、安全に楽しく行うことができました。9月6日(木)には、旭丘小学校、豊玉東小学校、豊玉第二小学校の3校の6年生が旭丘プールに一堂に会し、連合水泳記録会が開催されます。一人一人が6年間で培った泳力をしっかりと発揮してもらいたいと思います。

また、教師も夏休み中の時間を活用し、研修に励みました。各自が外部の研修に参加し自己研鑽する以外に、校内でも4回ほど講師をお招きし、全員で学ぶ機会を設けました。いずれも1学期に課題となった内容について、専門性の高い講師の先生から十分に時間をかけて御指導を受け、2学期からの学習指導や学級経営に役立てるために、意欲的に学ぶことができました。



学び合う楽しさに、教師の表情も輝く

様々な体験を通して、多くのことを学んだ夏休み。その貴重な体験や学びが今後の学校生活に生かされ、自信となって更なる成長につながることを期待しています。2学期には、運動会をはじめ、多くの行事が予定されています。1学期が「土台づくり」であれば、2学期は「チャレンジステージ」です。一人一人が自分の目標をしっかりと定めて、強い意志をもって挑戦してほしいと思います。